



感じる心を豊かに育てるまち

子こる育て

TOYONAKA



音楽やアート、学びの環境に恵まれた教育文化都市・豊中

文化芸術の創造拠点や専門施設、高度な教育・研究機関がいくつもあるまちだから、心うろおす音楽やアート、質の高い学びに出会える機会が豊富です。様々な公演や展示、講演会、ワークショップなどの情報は、豊中市をはじめ、各機関・団体のホームページ等でも数多くご覧いただけます。もちろん、子どものための催しも盛りだくさん！



大阪大学



総合学術博物館
・青少年を対象とする公開講座やワークショップも催されている大阪大学。
・総合学術博物館では、キャンパス内で発掘されたマチカネワニ(体長約8メートル)の約45万年前の実物化石などを展示。昭和6年(1931年)竣工の歴史ある建物は、国登録有形文化財。



豊中市立文化芸術センター

平成29年(2017年)11月グランドオープン。市民の皆様とともに、文化芸術の新たな創造・発信を通して、暮らしを心豊かなものに彩り、活気に満ちた地域社会の実現に役立つ拠点施設となることをめざしています。子どもたちが遊べるキッズルームを開館日の9時から20時まで開放しています。(催事によっては利用できないことがあります。)



服部緑地野外音楽堂

高校生軽音楽フェスティバルの会場にもなっています。



センチュリーオーケストラハウス

高い音楽性を誇る日本センチュリー交響楽団の活動の拠点。



大阪音楽大学



ザ・カレッジ・オペラハウス

・大阪音楽大学創立100周年を記念して建てられた「100周年記念館」には、世界各地の楽器を展示している楽器資料館があります。
・ザ・カレッジ・オペラハウスは、日本で初めての専属の管弦楽団と合唱団を備えた風格ある音楽ホールです。

文化庁長官表彰「文化芸術創造都市部門」 豊中市が大阪府内で唯一の被表彰都市に！

文化芸術の持つ創造性を地域振興等に領域横断的に活用し、地域の特色を活かした文化芸術活動や社会課題の解決に、市民との協働、大学等の協力を得て取り組み、特に顕著な成果をあげている自治体として、豊中市は平成27年度(2015年度)の「文化芸術創造都市部門」で文化庁長官表彰を受けました。この表彰は、文化芸術振興条例(平成18年)・同基本方針(平成20年)・同推進プラン(平成24年)の整備、「豊中まちなかクラシック」をはじめとする「音楽あふれるまち とよなか」の展開、市内の大阪大学・大阪音楽大学・日本センチュリー交響楽団との協定に基づく連携協力が奏功した多彩な音楽催事、市民活動団体等との協働で実現した市民主体の音楽創造の取り組み、同交響楽団が指定管理者制度による文化芸術センター運営の一翼を担うことなどが、文化芸術創造都市として高く評価されたことによるものです。

本市では、この受表彰を機に、文化芸術の豊かな創造性をより一層活かしながら、子どもたちの明日へのかけがえのない成長を応援していきたいと考えています。



宮田亮平文化庁長官から表彰状を受ける浅利敬一郎豊中市長

文化庁長官表彰の楯



豊中市 都市活力部 魅力創造課 〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3-1-1
[電話] 06-6858-3201 [メール] toshikatsuryoku@city.toyonaka.osaka.jp

発行：平成29年(2017年)9月